ワーク
1

私が世界の大統領になったら

子どもたちの絵とエッセイから考える途上国の問題

対象　小学校高学年〜中学生

めやすの時間　100分

ワーク概要

途上国の子どもたちが描いた絵とエッセイから、その国が抱えている問題を知る。それは世界が協力して解決していく問題である。世界の大統領選挙という設定でワークを行う。「もし自分が世界の大統領になったらどんな世界を作りたいか、その実現のためには何をしたらよいのか」など、途上国の問題を解決する方法を考えて選挙の演説文を作成する。その後、演説を行い、投票して相互評価の結果を共有し、学びを深める。

ステップ1では、各グループに割り当てられた絵とエッセイを読み取り、そこで指摘されている問題を共有する。その上で、解決策について話し合い、大統領選挙の演説文にまとめる。

ステップ2では、グループごとに大統領選挙の演説を練習して、代表者が演説する。演説を聞いているグループは演説評価カードに採点し、投票する。最後に開票を行い、選挙を振り返る。

時間をかけられる場合は、途上国の様子や演説文のテーマとなる問題について自ら調べることで、より理解を深める。

ねらい

途上国の現状や抱えている問題―水、食料、教育、早すぎる結婚、児童労働等について知り、具体的な解決策について考えることで、これらの問題を身近に考えられるようになる。

教材

プラン・インターナショナルが支援活動を行っている途上国の子どもたちから、「もし私が世界の大統領になったら」というテーマで絵とエッセイを募集し、15カ国から集まった作品の一部を教材として使用。

準備するもの

- □**「私が世界の大統領になったら：絵」および「私が世界の大統領になったら：エッセイ」**：各グループに①〜⑦の中からいずれか1組
- □**「国情報」（トーゴ、ベナン、ケニア、エジプト）**：各グループに絵とエッセイに対応する国を1枚
- □**「絵とエッセイ読み解きワークシート」**：各グループに1枚
- □**「演説文作成用ワークシート」**：各グループに1枚
- □**「大統領選挙のための演説カード」**：各グループに1枚
- □**演説グッズ（演説者用たすき、垂れ幕、ポスターなど）をつくる材料（模造紙、マジックなど）**：各グループに必要分
- □**「演説評価カード」**：人数分
- □**投票用シール**：人数×2枚
- □**大判の紙**：1枚（シール投票できるように、線を引いてグループ名を書いておく）
- □**「国情報ワークシート」および「テーマ情報ワークシート」（時間があれば活用）**：各グループに1枚

ワークの進め方　1グループ5人程度

ステップ 1　絵とエッセイ、国情報から途上国の問題を読み解き、その問題を解決する政策を考える。

めやすの時間　50分

時間	発問・学習内容	ポイント
導入 （5分）	●事前に各グループへ「絵とエッセイ読み解きワークシート」、「演説文作成用ワークシート」、「大統領選挙のための演説カード」を配布しておく。 ●ワークの内容と流れを説明する。 ●各グループに「私が世界の大統領になったら：絵」いずれか1枚を配る。	
展開① （10分）	●**グループワーク1**　絵をグループの中心に置き、絵の中に描かれていること、絵が伝えたかったことについて、各自考えを出し合いながら「絵とエッセイ読み解きワークシート」に書く。	
展開② （35分）	●各グループに絵と対応した「エッセイ」と「国情報」を配る。 ●**グループワーク2**　グループ内でエッセイを読んで、書いた子どもが訴えたかったことを話し合いながら、「絵とエッセイ読み解きワークシート」に書き、最後に絵が問題にしているテーマ（水、食料、教育、児童労働、早すぎる結婚など）を書く。 ●**グループワーク3**　「絵とエッセイ」と「国情報」をもとに、この国で起こっていること、問題を解決するための政策、その政策を実現するために行うべきことをグループで話し合い、「演説文作成用ワークシート」に書く。 ●**グループワーク4**　考えがまとまったら、「大統領選挙のための演説カード」に演説文を書く。	＊時間がある場合は、「国情報」を配る代わりに、絵とエッセイの国の様子や演説文のテーマとなる問題について調べ、「国情報ワークシート」、「テーマ情報ワークシート」に自分たちで記入し、演説文の作成に生かす。情報検索活動を入れることで、演説文の内容が、単にアイデアだけでなく根拠のあるものとなり、説得力がより深まる。

ステップ 2

大統領選挙の演説を行い、投票する。

めやすの時間 50分

時間	発問・学習内容	ポイント
展開① （15分）	●各グループに演説グッズを作る材料を配る。 ●**グループワーク5** 各グループで演説を練習し、演説グッズ（たすき・垂れ幕・ポスターなど）を作成する。	＊時間がある場合は、応援演説も考えて練習する。
展開② （20分）	●全員に「演説評価カード」と投票用シールを配る。 ●全員の前で順番に演説をしてもらう。 ●聞き手は「演説評価カード」に記入する。	●発表時間はグループ数に合わせる。（1グループ3〜5分程度） ＊時間がある場合は、応援演説もしてもらう。
展開③ （10分）	●大判の紙にシール投票してもらう。 ●投票結果を発表し、当選グループへインタビューする。	●ひとり2票。同じ候補者に2票入れてもよいが、必ず1票は自分のグループ以外の候補者に入れる。
まとめ （5分）	●振り返りとまとめをする。	

解説

途上国が抱える多くの問題の中で、「水」「教育」「児童労働」「早すぎる結婚」の4つの問題を取り上げた。

「水」の問題に関しては、世界の半数以上の人が水道を使えるようになった今でも、1割の人は、整備された井戸や給水タンクすら身近になく、池や川、湖、野ざらしの井戸などから水を汲んで飲料水や生活に使っている。また、多くの途上国では、水汲みは子どもたちの仕事であり、水の重さに耐えながら毎日遠い道のりを歩くことで、学校に通う時間も体力も奪われている。さらに、せっかく汲んできた水も、泥や細菌、動物の糞尿などが混じっていることも多く、不衛生な水に起因する下痢性の病気で子どもたちが命を落としてしまうこともある。

貧困による負の連鎖として、「教育」の問題は途上国において深刻である。子どもたちは、教育を受けられないことで、読み書き・計算ができないまま育ってしまい、そのため、将来条件の良い仕事に就けず、収入が少ない状態に陥り、結果としてその子どもたちも教育を受けられなくなるという悪循環が続いてしまう。教育を受けることの重要性は明確であるが、貧困の中にある途上国の子どもたちはなかなか教育の機会を得られない。

その原因の一つが「児童労働」である。世界では、10人に1人の子どもが児童労働に従

事しており、その数は1億5200万人と推計される。その半数は「危険有害労働」と呼ばれ、子どもたちは、健康や安全、道徳的発達を直接的に危険にさらす労働に従事させられている。たとえば、長時間労働や夜間労働、危険な場所や道具での労働、有害物質を扱うもの、重過ぎる荷物の運搬などである。中には、債務奴隷や子ども兵士、性的搾取目的の強制労働、薬物に関わる労働など、最悪な形態の児童労働もある。地域でみると、児童労働に従事する子どもの5割はアフリカ地域に、4割はアジア太平洋地域にいる。世界的には児童労働は減少傾向にあるが、アフリカ地域では逆に増加している。児童労働と紛争や災害との間には強い相関関係があるが、アフリカは紛争や災害の影響を最も受けている地域の一つであり、これによって児童労働の危険性も高まっている。産業としては、農業部門が7割、サービス業が2割、工業部門が1割である。とはいっても雇用関係にある子どもは3割弱であり、ほとんどは無償の家族労働者・家業手伝いである。性別でみると、統計上、児童労働者数は男子の方が多いが、これは家事労働が対象となっていないためであり、実際は、男子と比べて女子は家庭内で家事労働を担う割合や時間が圧倒的に多い（出典①）。

女の子の就学率や識字率が低い理由の一つは「早すぎる結婚」にある。世界では、女の子の25％が18歳未満で結婚しており、女の子の6％が15歳未満で結婚している。途上国の中でも特に開発の遅れている後発開発途上国では女の子の12％が15歳前に結婚させられており、特にチャド、中央アフリカ、ニジェールでは約30％が15歳未満で結婚している（出典②）。早過ぎる結婚は必然的に低年齢での妊娠・出産を招き、体が成長していないため少女の妊娠・出産による死亡リスクは高い。また、早すぎる結婚により嫁ぎ先の家族からの暴力、虐待、搾取の被害も受けやすくなり、学校を中途退学するリスクも高まる。

女の子が、1年長く初等教育を受けるとその子が将来得る収入が約11%増加し、すべての女性が中等教育を修了すれば、5歳未満児の死亡率は約49%減り、1年でおよそ300万人の命を救えると言われている。よって、女子教育の普及は重要で、女の子への投資が結果としてその子だけではなく、家族や地域、次世代までにもインパクトを持つ（出典③）。

出典

① ILO「児童労働の世界推計 日本語版2017年」
② ユニセフ「世界子供白書2017」
③ 公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン「なぜ女の子？」 https://www.plan-international.jp/girl/why/

参考

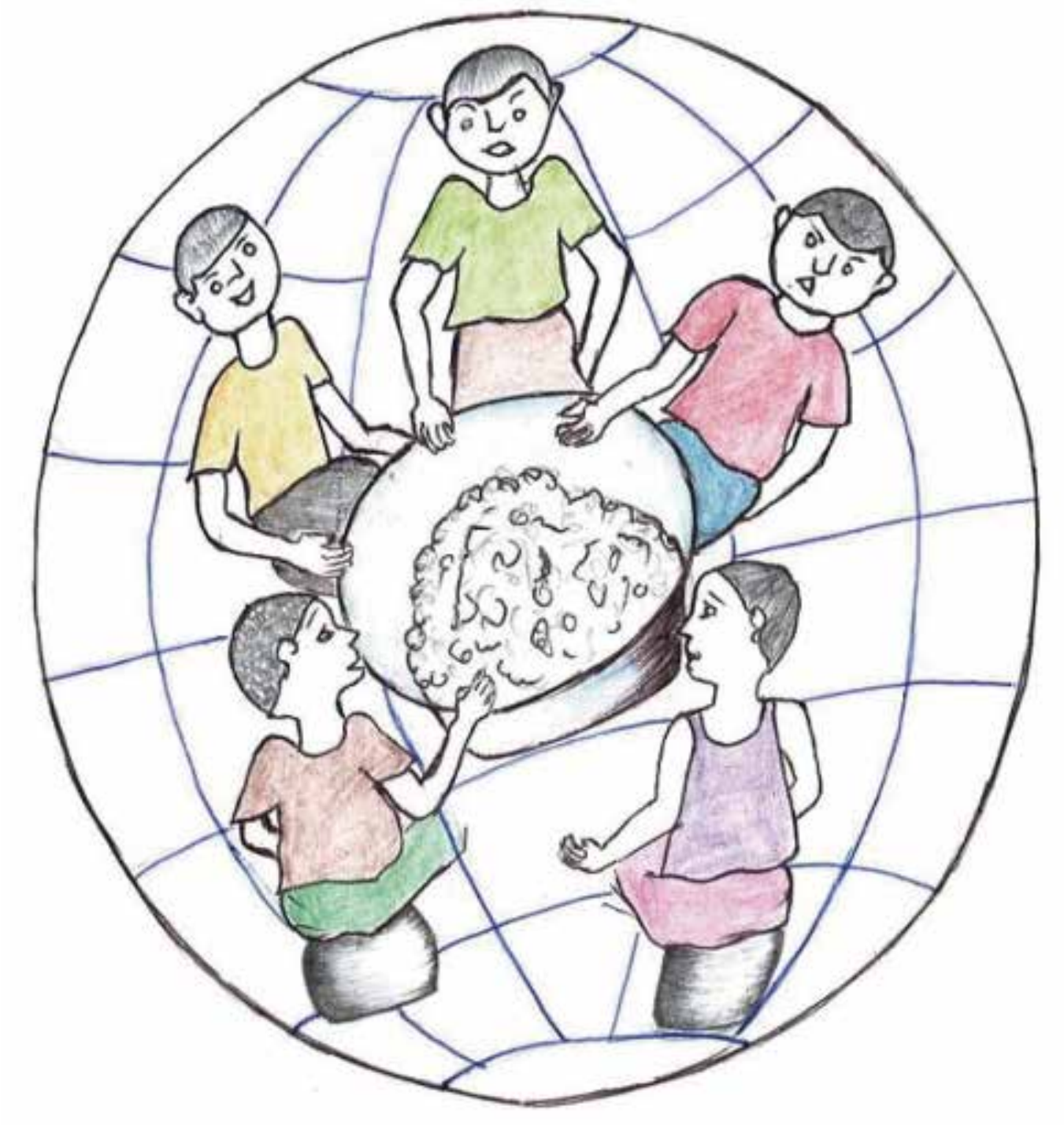
公益財団法人日本ユニセフ協会 https://www.unicef.or.jp/special/17sum/（水の問題）
公益社団法人日本ユネスコ協会連盟 http://unesco.or.jp/terakoya/issue/（教育の問題）

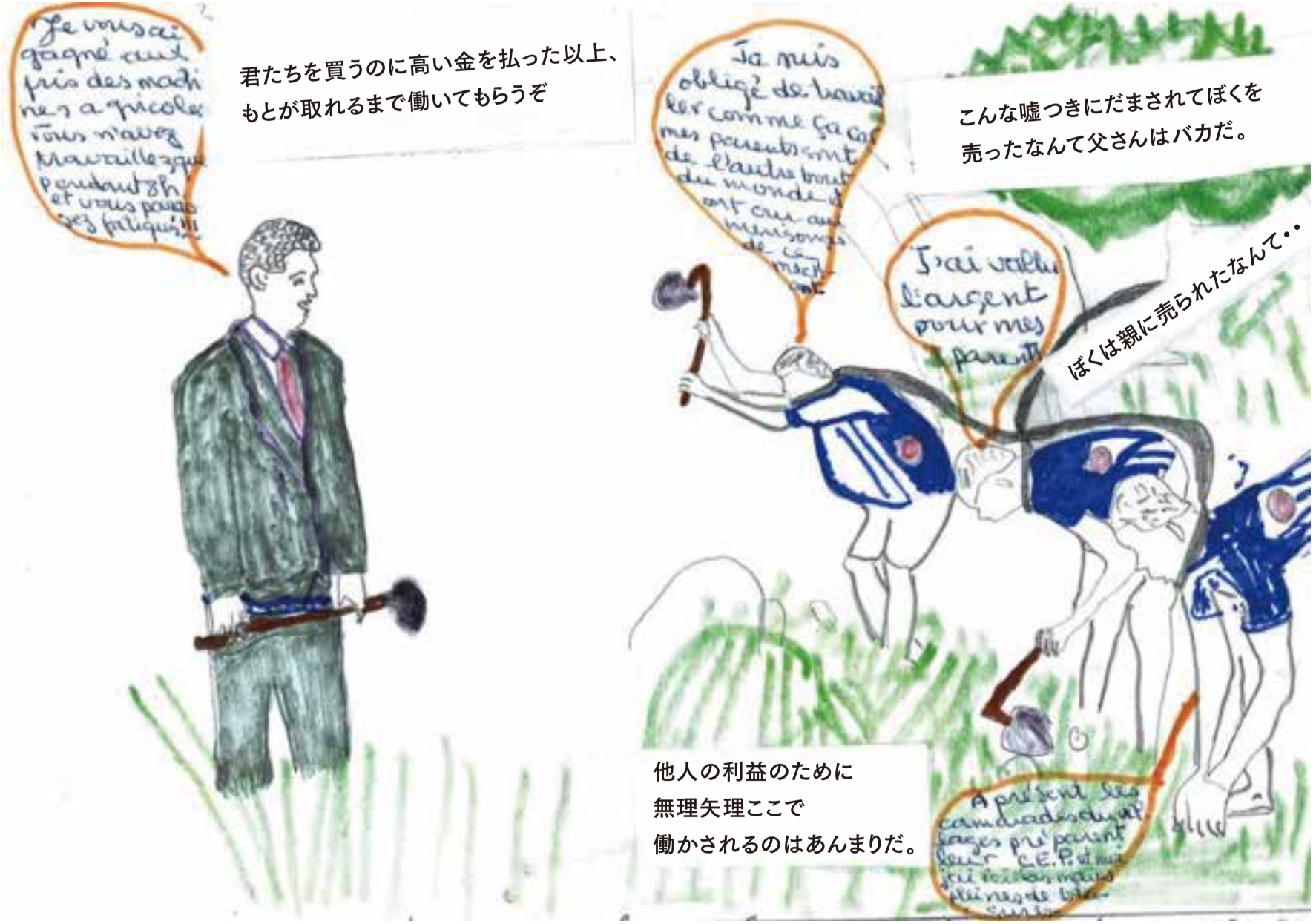
その他参考資料

国連世界食糧計画 https://ja.wfp.org/hunger_map
公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン ウェブサイト https://www.plan-international.jp/about/country/
公益財団法人日本ユニセフ協会 https://www.unicef.or.jp/kodomo/data/da_bod0.htm
外務省 https://www.mofa.go.jp/mofaj/kids/index.html

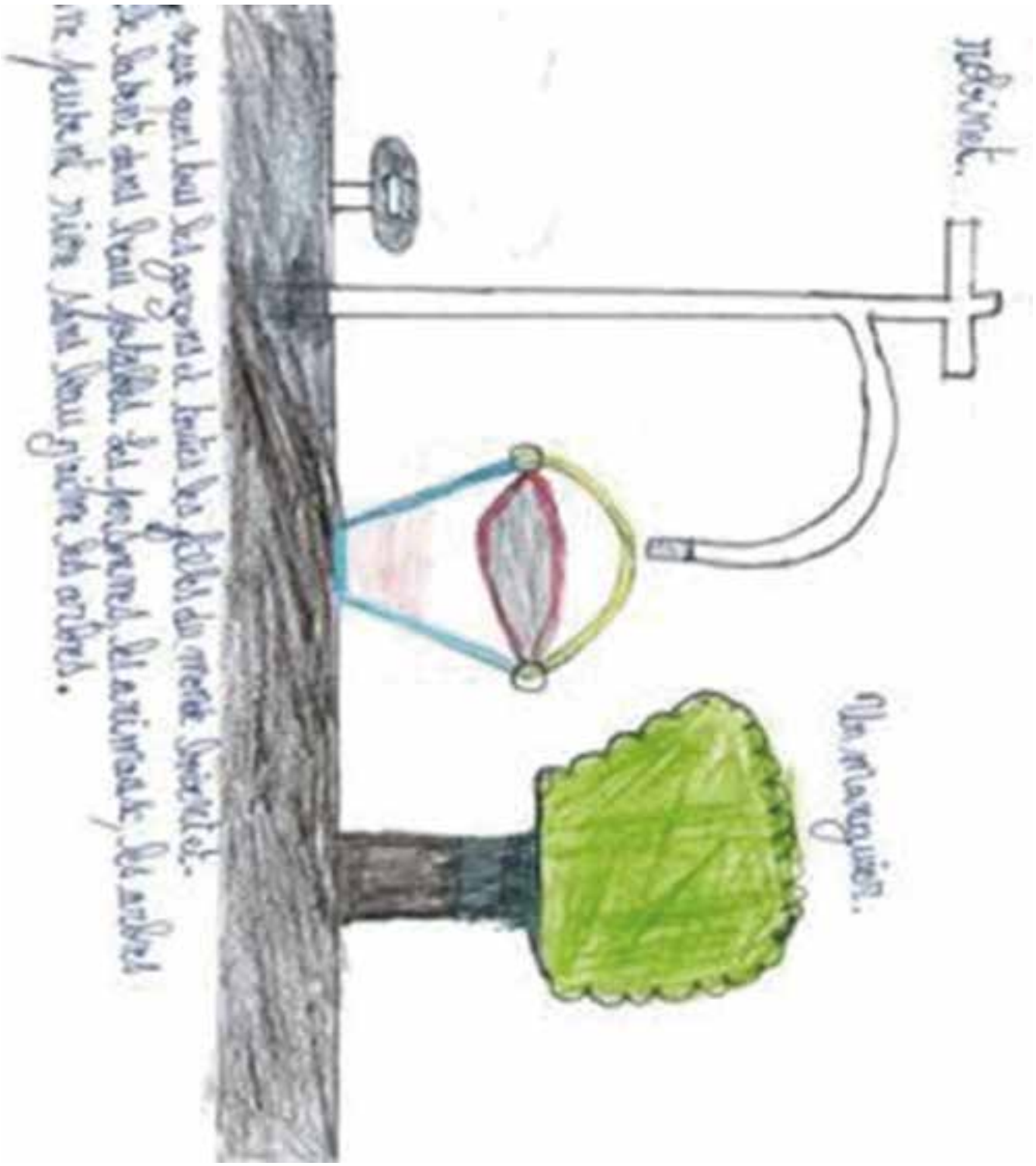
（最終アクセス 2020年6月12日）



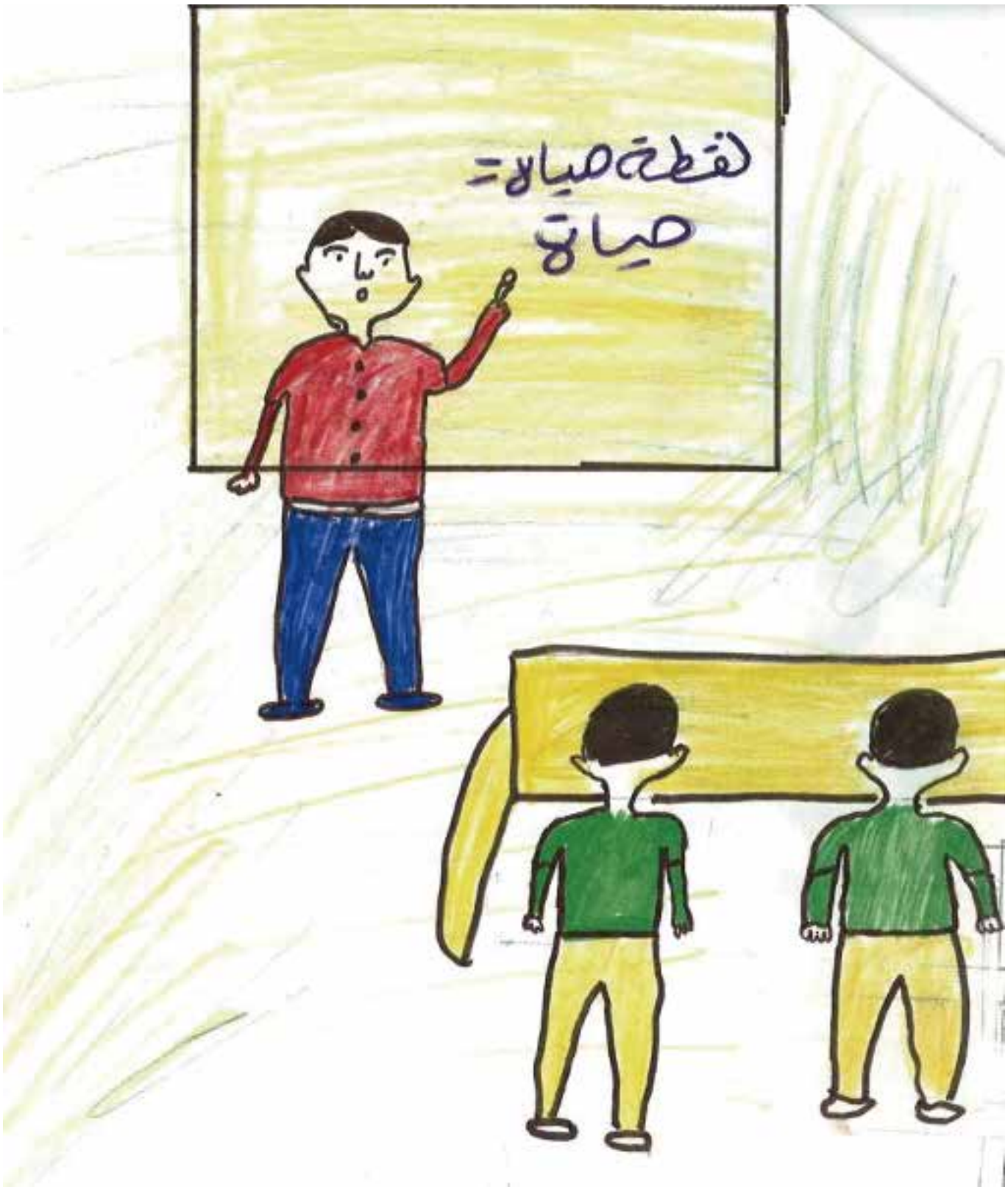



君たちを買うのに高い金を払った以上、
もとが取れるまで働いてもらうぞ
こんな嘘つきにだまされてぼくを
売ったなんて父さんはバカだ。
ぼくは親に売られたなんて‥
他人の利益のために
無理矢理ここで
働かされるのはあんまりだ。


いや、パパ！彼とは結婚したくない




私の古めかしいトイレのプロジェクト


نقطة صيانة =
صيانة

キリトリ

私が世界の大統領になったら　**エッセイ①**

私が世界の大統領になったら、
すべての家に安全な飲み水を提供(ていきょう)します。
水でかかる病気を防ぎます。

サミュエル　トーゴの男の子（15歳）

キリトリ

私が世界の大統領になったら　**エッセイ②**

僕が世界の大統領になったら、みんなが分け合うことができる
世界にします。食糧(しょくりょう)をたくさん持っている人は、貧(まず)しい人と分けなくては
いけません。また、農業(のうぎょう)を改善(かいぜん)し、食糧をたくさん作れるようにします。

サミュエル　トーゴの男の子（15歳）

キリトリ

私が世界の大統領になったら　**エッセイ③**

世界の大統領として僕が一番にすることは、
人身取引(じんしんとりひき)を防ぐために人々の力をつけ、
貧困から抜け出せるようにすることです。

ポール　ベナンの男の子（13歳）

キリトリ

私が世界の大統領になったら　**エッセイ④**

私は世界の大統領として、強制(きょうせい)される結婚を阻止(そし)し、
女の子の教育を推進(すいしん)します。まずは教育費を無料にし、強制結婚が
どんな悪影響をもたらすか人々に伝えます。

サバ・デルフィン　ベナンの女の子（12歳）

キリトリ

キリトリ

私が世界の大統領になったら　**エッセイ⑤**

私が世界の大統領になったら、世界中の男の子、女の子が
安全な飲み水を手に入れられるようにしたいです。人も動物も、
水がなくては生きることができません。私は木が好きです。

ベナンの女の子（13歳）

キリトリ

私が世界の大統領になったら　**エッセイ⑥**

僕が世界の大統領になったら、親をなくした子どもやストリートチルドレンに
食事をあげます。彼らは育ててくれる家族がいないので、
路上（ろじょう）に出て、捨てられて腐（くさ）った食べ物で生きのびているのです。

ケニアの男の子（12歳）

キリトリ

私が世界の大統領になったら　**エッセイ⑦**

私が世界の大統領だったら、
学校を建てて字の読み書きができない人をなくします。
この学校では、コンピューターも置いて、使い方を教えます。

エジプトの女の子

キリトリ

トーゴ

国旗とその意味 *1



1960年の独立時に制定されました。赤は博愛と忠誠、緑は国民と農業、黄色は富と精神的な向上を表しています。白星は光明と自由と独立の象徴で、緑と黄色の5本のラインは国内の五つの地方を表します。

基礎情報 *1

首都名：ロメ
面　積：5万4390km²
人　口：730万人（2015年 世界銀行）
言　語：フランス語（公用語）
宗　教：伝統的宗教 67%
　　カトリック 18%
　　イスラム教 10%
　　プロテスタント 5%
その他：時差⇒日本より9時間遅れ

国の位置 *1



人々の暮らしと社会・経済・教育など *2

西アフリカにあるトーゴは、細長い小さな国で、首都ロメはガーナとの国境沿いに位置しています。人口の多くを子どもや若者が占めており、多くの人々が農業に従事しています。社会・経済基盤の整備が遅れ、安全な水と衛生施設の利用状況が改善されないなど、とくに農村地域では深刻な貧困問題を抱えています。

産業：農牧業（綿花、カカオ、コーヒー）、鉱業（リン鉱石）

国データ *3

	トーゴ	日本	
5歳未満児死亡率（出生1000人当たり）	76	3	日本の約25倍の子どもたちが5歳未満で命を落とす
安全な水を利用できる比率（%）	63	99	農村部ではさらに低く45%
衛生施設を利用できる比率（%）	14	100	9割近くが衛生施設を利用できない
小学校の最終学年まで在学する率（%）	54	100	
成人の識字率（%）	64 男：90 女：78	—	成人の3割以上が読み書きできない（男女比は15～24歳の識字率）
1日1.9ドル未満でくらす人の比率（%）	54	—	約半数が貧困ライン以下
出生時の平均余命（年）	60	84	

出典：(*1)外務省 ウェブサイト、(*2)公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン ウェブサイト、(*3)ユニセフ世界子供白書2017
（最終アクセス 2020年5月19日）

ベナン

国旗とその意味 *1

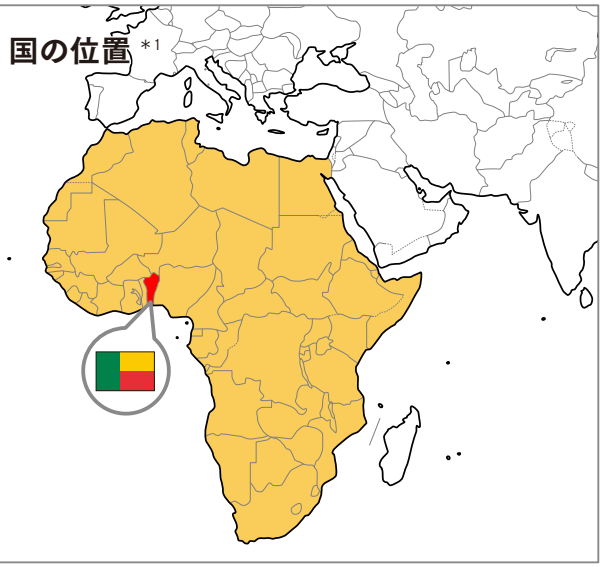


1960年の独立時に制定されました。緑が復興への希望を、赤が先祖の勇気を、黄色は国に富をもたらす象徴と言われています。

基礎情報 *1

首都名：ポルトノボ（人口最大の都市はコトヌ）
面　積：11万2622km²（日本の約3分の1）
人　口：1087万人（2016年 世界銀行）
言　語：フランス語（公用語）
宗　教：伝統的宗教 65％
　　キリスト教 20％
　　イスラム教 15％
その他：時差⇒日本より8時間遅れ

国の位置 *1



人々の暮らしと社会・経済・教育など *2

ベナンは西アフリカにある小さな国で、40以上の民族が暮らし、人口の約半数が子どもたちです。コトヌ湾での港湾サービス業と、綿花を中心とする農業がベナンの主要な産業であり、多くの人々が農業により生計を立てています。綿花価格の停滞や、石油を依存している隣国ナイジェリアの情勢に左右されやすいなど、成長への不安材料を抱えています。人口増加と格差拡大の影響を受け、依然として深刻な貧困の中で人々は生活しています。

産業：農業（綿花）、サービス業（港湾業）

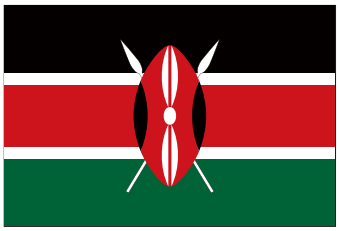
国データ *3

	ベナン	日本	
5歳未満児死亡率（出生1000人当たり）	98	3	日本の約33倍の子どもたちが5歳未満で命を落とす
安全な水を利用できる比率（%）	67	99	
衛生施設を利用できる比率（%）	14	100	8割近くが衛生施設を利用できない
小学校の最終学年まで在学する率（%）	58	100	中等学校の就学率は45%
成人の識字率（%）	33 男：64 女：41	—	成人の7割近くが読み書きできない（男女比は15～24歳の識字率）
1日1.9ドル未満でくらす人の比率（%）	53	—	約半数が貧困ライン以下
出生時の平均余命（年）	61	84	

出典：(*1)外務省 ウェブサイト、(*2)公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン ウェブサイト、(*3)ユニセフ世界子供白書2017
（最終アクセス 2020年5月19日）

ケニア

国旗とその意味 *1



「黒」はケニアの人の肌の色への誇りを、「赤」はイギリスからの独立戦争で流した血を、「緑」はケニアの大地を、「白」は平和を意味しています。中央にある「槍(やり)」と「盾(たて)」は、独立戦争の際に、ケニア軍は銃を使わずに槍と盾で独立を勝ち取った誇りです。

基礎情報 *2

首都名：ナイロビ
面　積：58万3000km²(日本の約1.5倍)
人　口：4725万人(2016年 国連)
言　語：スワヒリ語、英語(公用語)
宗　教：伝統宗教
　　キリスト教
　　イスラム教
その他：時差⇒日本より6時間遅れ

国の位置 *2



人々の暮らしと社会・経済・教育など *3

ケニアは東アフリカに位置し、コーヒー、茶、園芸作物などの農産物を中心とする農業国です。東アフリカ地域内では比較的工業化がすすみ、地域の経済を先導しています。しかし、降水量が少なく耕作可能な地域が限られるため農業生産性は低く、都市化による貧困層や格差の増加、若者の失業問題など、様々な問題を抱えています。また、干ばつによる食糧危機などの自然災害が、農村部で生活する多くの貧困層へ影響をおよぼしています。

国データ *3

	ケニア	日本	
5歳未満児死亡率(出生1000人当たり)	49	3	日本の約16倍の子どもが5歳未満で命を落とす
安全な水を利用できる比率(%)	58	99	農村部ではさらに低く50%
衛生施設を利用できる比率(%)	30	100	7割が衛生施設を利用できない
小学校の最終学年まで在学する率(%)	—	100	中等学校の就学率は平均85%
成人の識字率(%)	79 男：87 女：86	—	成人の7割近くが読み書きできない(男女比は15～24歳の識字率)
1日1.9ドル未満でくらす人の比率(%)	34	—	およそ3人に1人が貧困ライン以下
出生時の平均余命(年)	67	84	

出典：(*1)ケニア駐日大使館ウェブサイト、(*2)外務省 ウェブサイト、(*3)公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン ウェブサイト、(*4)ユニセフ世界子供白書2017
(最終アクセス 2020年5月19日)

エジプト

国旗とその意味 *1



国旗の色は、1952年の革命にちなんでおり、黒は暗黒の日々の終わりを、赤は革命を、白は革命が平和に行われたことを表しています。中央の鷲(わし)は力と強さを表しています。

基礎情報 *2

首都名：カイロ

面　積：100万km²(日本の約2.6倍)

人　口：9304万人
(2017年 エジプト中央動員統計局)

言　語：アラビア語 都市部では英語も通用

宗　教：イスラム教
キリスト教(コプト教)

その他：時差⇒日本より7時間遅れ

国の位置 *2



人々の暮らしと社会・経済・教育など *2

エジプトは、アフリカの北東の角に位置しています。人口密度が高く、およそ9千万人以上の人々がナイル河沿いのたった8％の土地に居住しています。中所得層の国でありながら、国民の大多数は経済成長の繁栄を享受することなく、人口の半数近くが貧困状態のなかで生活しています。人口過剰、収入や富の分配の不平等、経済不振などが、貧困の主な原因となっています。2011年初めに若者が率いた市民抵抗運動はエジプト全体に広がり、民主主義の新しい時代と変化が訪れました。

国データ *4

	エジプト	日本	
5歳未満児死亡率（出生1000人当たり）	23	3	日本の約8倍の子どもたちが5歳未満で命を落とす
安全な水を利用できる比率（%）	98	99	
衛生施設を利用できる比率（%）	93	100	
小学校の最終学年まで在学する率（%）	—	100	初等学校就学率は平均98％
成人の識字率（%）	75 男：94 女：90	—	成人の約4人に1人が読み書きできない(男女比は15〜24歳の識字率)
1日1.9ドル未満でくらす人の比率（%）	—	—	およそ3人に1人が貧困ライン以下
出生時の平均余命（年）	71	84	

出典：(*1)在エジプト日本大使館 ウェブサイト、(*2)外務省 ウェブサイト、(*3)公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン ウェブサイト、(*4)ユニセフ世界子供白書2017
(最終アクセス 2020年5月19日)

絵とエッセイ読み解きワークシート

グループ

1 絵の中に描かれているものを書きだそう！

2 この絵は何を伝えたかったのだろう？

3 この絵とエッセイのテーマ

の問題

演説文作成用ワークシート

グループ

1 問題点

2 どんなことが起こっているのか（現状）

3 解決策としての政策

4 政策を実現するための具体的なアイデア

大統領選挙のための演説カード

グループ

われわれは／わたしたちは、……

……の問題について、

みなさんに、うったえたい！／伝えたい！

今、世界の……

……には、問題があります。

そのために、困(こま)ったことが起きています。

それは、……

……です。

わたしが、大統領になったら、……

……をします。

そのために、……

……をします。

そうすれば、……

……世界になります。

みなさんの一票を、ぜひ私に！

どうぞよろしくお願いします。



©Plan International

演説評価カード

名前

グループ名							
話し方							
わかりやすさ							
国を良くするアイデア							
その他							
合計							

とてもよい：5　よい：4　ふつう：3　もう少し：2　まだまだ：1

キリトリ

演説評価カード

名前

グループ名							
話し方							
わかりやすさ							
国を良くするアイデア							
その他							
合計							

とてもよい：5　よい：4　ふつう：3　もう少し：2　まだまだ：1

国情報ワークシート

国名

国旗とその意味

基礎情報

首都名：

面　積：

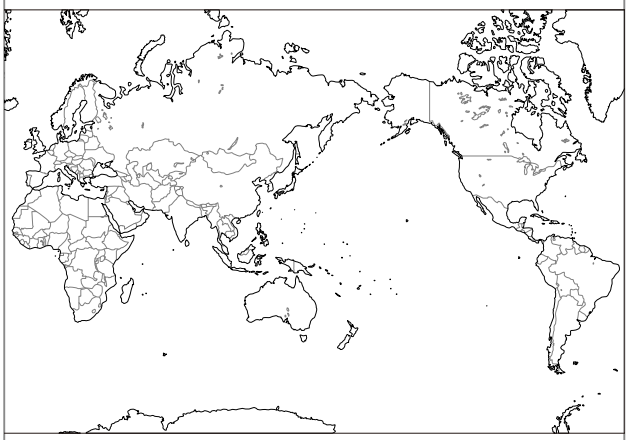
人　口：

言　語：

宗　教：

その他：

国の位置



人々の暮らしと社会・経済・教育など

国データ

		日本	
5歳未満児死亡率（出生1000人当たり）			
安全な水を利用できる比率（%）		100	
衛生施設を利用できる比率（%）		100	
小学校の最終学年まで在学する率（%）		100	
成人の識字率（%）	 男： 女：		
1日1.9ドル未満でくらす人の比率（%）			
出生時の平均余命（年）			

テーマ情報ワークシート

テーマ

1 日本との違い

2 テーマについてのデータ1（出典: ）

3 テーマについてのデータ2（出典: ）

4 テーマについてのデータ3（出典: ）